

## 50mm F1.4 DG HSM

### A Art

使用説明書	BRUKSANVISNING
INSTRUCTIONS	BEDIENUNGSANLEITUNG
BEDIENUNGSANLEITUNG	MANUALE D'EMPOI
GEBRUUKSAANWIJZING	
INSTRUCCIONES	PKYOBQCTBO ΠO ЭKΠΛHATAI/M
ISTRUZIONI PER L'USO	MANUAL DE INSTRUCOES

<b>日本語</b>
<span></span>

このたびは、シグマレンズをお買い求めいただきありがとうございます。本説明書をご精読の上、レンズの機能、操作、取り扱いは上の注意事項を正しく理解し、写真撮影をお楽しみください。なお本説明書は、各カメラ用共有となっておりますので、項目によりご使用カメラの該当箇所をお読みになり、ご使用カメラの説明書もあわせてご覧ください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

- 警告** 取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う可能性があります。
- 注意** 取り扱いを誤ると、使用者が障害を負う可能性があります。
- 注意** ■レンズを付けたカメラで、太陽や強い光源を見ると、視力障害を起こす恐れがあります。特にレンズ単体で太陽を直接見ると、失明の原因となります。
- 注意** ■レンズ、またはレンズを付けたカメラを、レンズキャップを付けないまま放置しないで行ってください。水滴の発生や汚れをまねき、火災の原因となる場合があります。
- 注意** ■マウント部は衝撃を受けしちますので、手元を落とす等の事故となります。
- 注意** ■修理時に修理費のお金をもご使用ください。修理ものをご使用にのぞくと、転落する恐れがあります。

#### 各部の名称(図 1)

- ① フィルターねじ
- ② フォーカスリング
- ③ 補助的距離目盛
- ④ 被写界深度目盛
- ⑤ 指標線
- ⑥ フォーカスモード切換えスイッチ
- ⑦ マウント
- ⑧ レンズフード

**二on用について**
このレンズは、ニコン製 AF レンズにおける、**G タイプ**(絞りリングのないタイプ)と同等の仕様になっています。カメラとの組合わりによって、機能に相違がある場合があります。詳しくはご使用のカメラの説明書等をご参照ください。

#### レンズの着脱方法

カメラへの着脱方法は、お手持ちのカメラの説明書をご覧ください。

◆マウント面には絞リ連動用、AF 連動用の装置や、電気接点等があります。キズや汚れがつかつと操作動作や故障の原因となりますのでご注意ください。

#### 露出について

露出の決定方法は、お手持ちのカメラの説明書に従ってください。

#### ピント合わせ

**(シグマ用、キヤノン用)**  
オートフォーカスで撮影する場合は、フォーカスモード切り換えスイッチを **AF** にセットします(図2)。マニュアルで撮影する場合は、フォーカスモード切り換えスイッチを **M** にセットし、オートフォーカスリングを回してピントを合わせます。

**(ニコン用、ソニー用)**  
オートフォーカスで撮影する場合は、カメラを AF モードにセットして、レンズのフォーカスモード切り換えスイッチを **AF** にセットします(図2)。マニュアルで撮影する場合は、フォーカスモード切り換えスイッチを **M** にセットし、フォーカスリングを回してピントを合わせます。

- ◆カメラのフォーカスモードの切り換えは、ご使用のカメラの説明書に従ってください。
- ◆ニコン、ソニー用は、超音波モーターに対応したカメラとの組合せでオートフォーカス撮影が可能です。超音波モーターに対応していないカメラとの組合せでは、マニュアルフォーカスでのご使用となります。
- ◆マニュアルでピントを合わせる際には、目盛が∞(無限遠)の位置でも遠景にピントが合わないことがありますので、ファインダーで確認しながらピントを合わせてください。

- ◆カメラのフォーカスモードの切り換えは、ご使用のカメラの説明書に従ってください。
- ◆ニコン、ソニー用は、超音波モーターに対応したカメラとの組合せでオートフォーカス撮影が可能です。超音波モーターに対応していないカメラとの組合せでは、マニュアルフォーカスでのご使用となります。
- ◆マニュアルでピントを合わせる際には、目盛が∞(無限遠)の位置でも遠景にピントが合わないことがありますので、ファインダーで確認しながらピントを合わせてください。

このレンズは、AF にセットしたままでも、マニュアルでピント調整ができる機能を搭載しています。オートフォーカスピントを合わせ、シャッターボタンを押したらそのままフォーカスリングを回してピントを調整してください。

またこのレンズは、オートフォーカスが解除している時でも、フォーカスリングをまわるとマニュアルに切り替わります(「MF」の切り替え機能)を備えています。ご使用のマウントにより、MF 切り替え機能の有効/無効の状態設定が異なります。

マウント名	MF 切り替え機能	使用できる AF モード
二on用、ニコン用、ソニー用	有効	シングル (AF-S、S) <p>コンチニニアス (AF-C、C)</p>
キヤノン用	無効	シングル (ONE SHOT)

- ◆別売の USB DOCK とソフトウエア「SIGMA Optimization Pro」を用いて、MF 切り替え機能の有効/無効の設定、および MF に切り替わるタイミングの調整を行うことができます。詳しくは「MF」についての記事の「ヘルプ」をご覧ください。

- ◆「SIGMA Optimization Pro」は、弊社ウェブサイトより無料でダウンロードできます。 <http://www.sigma-global.com/download/>

#### 被写界深度目盛

被写界深度目盛によって、おおよその被写界深度(ピントの合って見える範囲)を知ることができます。例えば(図 3)は、絞りを F16 に絞った場合の被写界深度を示しています。(このレンズに表示されている被写界深度目盛は F16のみです。)

#### レンズフード

レンズフードは、画面に悪影響を与える有害光線のカットに有効です。取り付け方は、レンズ先端にレンズフードをはめ込み、時計方向に止まるまで回して確実に取り付けてください。(図 4)

- ◆ご使用のカメラによっては、レンズフードにより内部フラッシュの光がささぎられる可能性があります。事前にテスト撮影を行い、フラッシュの光がささぎられる場合は、レンズフードを外して撮影してください。
- ◆携帯時には、レンズフードを逆さにはめ込み、時計方向に回して取り付けることができます。(図 5)。

#### フィルター

- ◆画面割けがられる恐れがあるので、フィルターは原則として1枚で使用してください。

- ◆偏光フィルターを使用する場合は、円偏光タイプ(サーキュラーPL)をご使用ください。

#### 保管、取扱上の注意

- ◆露気はびりや錆の原因となります。長期使用しない場合は、乾燥剤と一緒に密閉性の良い容器に入れて保管してください。ナフタリン等、防虫剤のある場所は保管しないでください。

- ◆レンズには直接手で触れないでください。ゴミや汚れが付いたときには、ブローカーンレンズブラシで取り除いてください。指の跡などは、市販のレンズクリーナー液とレンズクリーニングペーパーで軽く拭いてください。ハンジシ、ソニー等の有機溶剤は絶対に使用しないでください。

- ◆このレンズは防水構造ではありません。雨天や水辺での使用では、濡らさないように注意してください。水がレンズの内部に入り込むと、大きな故障の原因となります。修理不能になる場合があります。

- ◆急激な温度変化により、レンズ内部に水滴が生じることがあります。寒い屋外から暖かい室内に入るときは、ケースやビニール袋に入れ、周囲の温度になじませてからご使用ください。

#### 品質保証とアフターサービスについて

品質保証とアフターサービスに関しては、別紙の《保証規定》をご参照ください。

<b>主な仕様</b>			
レンズ構成(群枚)	8 - 13	最大撮影倍率	1:5.6
画 角	46°	フィルターサイズ	77mm
最小絞り	16	重量(X全長)	85.4×99.9mm
最短撮影距離	40cm	重 量	815g

大きさは、シグママウントのものです。

<b>製品のお問い合わせは…</b>
シグマ カスタマーサポート部
フリーコール <b>0120-9977-88</b>
(携帯電話・PHS をご利用の方は 044-989-7436 にご連絡ください)
サポート・インターネットサービスアドレス
<a href="http://www.sigma-photo.com.jp/support/index.htm">http://www.sigma-photo.com.jp/support/index.htm</a>

<b>株式会社シグマ</b>
本 社
〒215-8530 神奈川県川崎市麻生区葉木2丁目4番16号
☎(044) 989 - 7430 (代) FAX: (044) 989 - 7451

インターネットホームページアドレス <http://www.sigma-photo.co.jp>

<b>ENGLISH</b>
<span></span>

Thank you very much for purchasing a Sigma Lens. In order to get the maximum performance and enjoyment out of your Sigma lens, please read this instruction booklet thoroughly before you start to use the lens.

#### DESCRIPTION OF THE PARTS (fig.1)

- ① Filter Attachment Thread
- ② Focus Ring
- ③ Distance Scale
- ④ Depth of Field Read Out Index
- ⑤ Focus Index Line
- ⑥ Focus Mode Switch
- ⑦ Mount
- ⑧ Lens Hood

#### NIKON AF TYPE CAMERAS

This lens functions in the same way as a G Type auto-focus Nikon lens (without an aperture ring). Functions may be restricted depending on the lens/camera combination. For more details, please refer to the camera's instruction manual.

#### ATTACHING TO THE CAMERA BODY

When this lens is attached to the camera body it will automatically function in the same way as your normal lens. Please refer to the instruction booklet for your camera body.

- ◆On the lens mount surface, there are a number of couplers and electrical contacts. Please keep them clean to ensure proper connection. To avoid damaging the lens, be especially sure to place the lens with its front end down while changing the lens.

#### SETTING THE EXPOSURE MODE

The sigma lens functions automatically after mounting to your camera. Please refer to the camera instruction book.

#### FOCUSING

This lens features Sigma's built-in Hyper Sonic Motor (HSM). The HSM enables quick and quiet autofocusing.

**(SIGMA and CANON)**

For autofocus operation, set the focus mode switch on the lens to the "AF" position (fig.2). If you wish to focus manually, set the focus mode switch on the lens to the "M" position. You can adjust the focus by turning the focus ring.

◆Please refer to camera's instruction manual for details on changing the camera's focusing mode.

- ◆For Nikon and Sony mounts, it is only possible to use AF with camera bodies which support motors driven by ultrasonic waves such as HSM. AF will not function if the camera body does not support this type of motor.

- ◆When operating this lens in manual focus mode, it is recommended that correct focus be confirmed visually in the viewfinder rather than relying on the distance scale. This is due to possible focus shift resulting from extreme changes in temperature which cause various components in the lens to expand and contract. Special allowance is made for this at the infinity setting.

- ◆このレンズは、AF にセットしたままでも、マニュアルでピント調整ができる機能を搭載しています。オートフォーカスピントを合わせ、シャッターボタンを押したらそのままフォーカスリングを回してピントを調整してください。
- ◆またこのレンズは、オートフォーカスが解除している時でも、フォーカスリングをまわるとマニュアルに切り替わります(「MF」の切り替え機能)を備えています。ご使用のマウントにより、MF 切り替え機能の有効/無効の状態設定が異なります。

このレンズは、AF にセットしたままでも、マニュアルでピント調整ができる機能を搭載しています。オートフォーカスピントを合わせ、シャッターボタンを押したらそのままフォーカスリングを回してピントを調整してください。

Also, this lens can offer [Full-time MF function] by rotating the focus ring of the lens while auto focusing is in operation. The default setting of Full-time MF function varies for each mount.

◆Please refer to camera's instruction manual for details on changing the camera's focusing mode.

- ◆When operating this lens in manual focus mode, it is recommended that correct focus be confirmed visually in the viewfinder rather than relying on the distance scale. This is due to possible focus shift resulting from extreme changes in temperature which cause various components in the lens to expand and contract. Special allowance is made for this at the infinity setting.

Mount	Full-time MF function	Available AF Mode
SIGMA, NIKON, SONY	ON	Single AF (AF-S、S) <p>Continuous AF (AF-C、C)</p>
CANON	OFF	Single AF (ONE SHOT)

- ◆When using USB DOCK (sold separately) and its dedicated software, "SIGMA Optimization Pro", it is possible to select Full-time MF function ON / OFF. You can also adjust the amount of ring rotation to operate Full-time MF function. For further information, please refer to the SIGMA Optimization Pro "Help" menu.

- ◆SIGMA Optimization Pro can be downloaded free of charge from the following website: <http://www.sigma-global.com/download/>

#### DEPTH OF FIELD SCALE

The depth of field scale helps you to check the depth of field (the zone of sharpness) of your composition. For example in figure (3), the depth of field zone is shown when the aperture F16 is used.

#### LENS HOOD

A bayonet type detachable hood is provided with the lens. This lens hood helps to prevent flare and ghosted images caused by bright illumination from outside the picture area. Attach the hood and turn clockwise until it stops rotation. (fig.4)

- ◆ご使用のカメラによっては、レンズフードにより内部フラッシュの光がささぎられる可能性があります。事前にテスト撮影を行い、フラッシュの光がささぎられる場合は、レンズフードを外して撮影してください。
- ◆携帯時には、レンズフードを逆さにはめ込み、時計方向に回して取り付けることができます。(図 5)。

#### FILTER

- ◆一面割けがられる恐れがあるので、フィルターは原則として1枚で使用してください。

- ◆偏光フィルターを使用する場合は、円偏光タイプ(サーキュラーPL)をご使用ください。

- ◆When using a polarizing filter with AF camera, use the "circular" type.

#### BASIC CARE AND STORAGE

- ◆Avoid any shocks or exposure to extreme high or low temperatures or to humidity.

- ◆For extended storage, choose a cool and dry place, preferably with good ventilation. To avoid damage to the lens coating, keep away from mothballs or naphthalene gas.

- ◆Do not use thinner, benzine or other organic cleaning agents to remove dirt or finger prints from the lens elements. Clean by using a soft, moistened lens cloth or lens tissue.

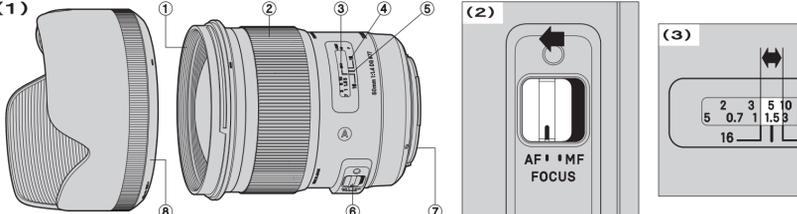
- ◆This lens is not waterproof. When you use the lens in the rain or near water, keep it from getting wet. It is often impractical to repair the internal mechanism, lens elements and electric components damaged by water.

- ◆Sudden temperature changes may cause condensation or fog to appear on the surface of the lens. When entering a warm room from the cold outdoors, it is advisable to keep the lens in the case until the temperature of the lens approaches room temperature.

#### TECHNICAL SPECIFICATIONS

Lens construction	8 - 13	Magnification	1:5.6
Angle of view	46.8°	Filter Size	77mm
Minimum Aperture	16	Dimensions	85.4×99.9mm
Minimum Focusing Distance	40 cm (1.3 ft)	Diag.×Length	(3.36×3.93 in)
		Weight	815g (28.8oz)

Dimensions and weight include the SIGMA mount.



#### DEUTSCH

Wir danken Ihnen für das Vertrauen, das Sie uns mit dem Kauf dieses SIGMA Produktes erwiesen haben. Bitte lesen Sie sich diese Anleitung vor der ersten Benutzung des Gerätes aufmerksam durch.

#### BESCHREIBUNG DER TEILE (Abb.1)

- ① Filtergewinde
- ② Entfernerring
- ③ Entfernungsskala
- ④ Schärfentiefeindex
- ⑤ Einstellindex
- ⑥ Fokussierschalter
- ⑦ Anschluss
- ⑧ Gegenlichtblende

##### KAMERAS VOM TYP NIKON AF

Dieses Objektiv funktioniert genau so wie ein Nikon AF-Objektiv des „G Typs“ (Typ ohne Blendenring). Abhängig von der jeweiligen Kombination mit einer Kamera können einige Funktionseinschränkungen auftreten. Weitere Informationen hierüber schlagen Sie bitte in der Bedienungsanleitung der verwendeten Kamera nach.

#### ANSETZEN AN DAS KAMERAHAUSE

An die Kamera angesetzt, funktioniert das Objektiv genauso automatisch wie Ihr Normalobjektiv. Einzelheiten hierüber finden Sie in der Bedienungsanleitung zur Kamera.

- ◆Halten Sie die Kontakte und Kupplungselemente am Objektivanschluss stets sauber. Stellen Sie das Objektiv grundsätzlich nur mit der Vorderseite nach unten ab, um eine Beschädigung der Kupplungselemente zu vermeiden.

#### EINSTELLEN DER BETRIEBSART

Das SIGMA Objektiv stellt nach dem Ansetzen an die Kamera alle Funktionen automatisch zur Verfügung. Einzelheiten entnehmen Sie bitte der Gebrauchsanleitung der Kamera.

#### EINSTELLUNG VON SCHARFE

Dieses Objektiv verfügt über einen eingebauten SIGMA Hyper Sonic Motor (HSM). Der HSM ermöglicht die schnelle und leise automatische Scharfeinstellung. (SIGMA und CANON)

Für die automatische Scharfeinstellung schalten Sie den Fokussierschalter am Objektiv auf die "AF"-Position (Abb.2). Sollten Sie die Scharfe manuell einstellen wollen, schalten Sie den Fokussierschalter am Objektiv auf die "M"-Position. Sie können die Scharfe nun durch Drehen des Entfernerrings einstellen.

**(NIKON und SONY)**

Für die automatische Scharfeinstellung schalten Sie die Kamera in den AF-Betrieb und schalten Sie den Fokussierschalter am Objektiv auf die "AF"-Position (Abb.2). Sollten Sie die Scharfe manuell einstellen wollen, schalten Sie den Fokussierschalter am Objektiv auf die "M"-Position. Sie können die Scharfe nun durch Drehen des Entfernerrings einstellen.

- ◆Hinweise zum Wechsel der Fokussierbetriebsart der Kamera entnehmen Sie bitte der Bedienungsanleitung der Kamera.

- ◆Bei Nikon und Sony Anschlüssen, kann der Autofokus nur mit Kameras benutzt werden, die Ultraschallmotoren, wie die HSM, unterstützen. Der Autofokus wird nicht funktionieren, wenn die Kamera diese Art von Motoren nicht unterstützt.

- ◆Bei manueller Fokussierung sollte die Scharfe auf der Mattscheibe eingestellt werden, da durch Temperaturschwankungen Abweichungen von der Entfernungsskala auftreten können. Dies gilt insbesondere für die Unendlich-Einstellung.

Bei diesem Objektiv kann auch im Autofokus-Betrieb manuell fokussiert werden. Während der Auslöser halb durchgedrückt wird, führt das Drehen am Fokusring zum Einstellen des Fokuspunktes.

Ebenso bietet dieses Objektiv die [Jederzeit-MF-Funktion] durch Drehen am Fokusring des Objektivs während des Autofokus-Betriebs. Die Standardeinstellung der Jederzeit-MF-Funktion ist Abhängig vom Anschluss.

◆Please refer to camera's instruction manual for details on changing the camera's focusing mode.

◆Bei Nikon und Sony Anschlüssen, kann der Autofokus nur mit Kameras benutzt werden, die Ultraschallmotoren, wie die HSM, unterstützen. Der Autofokus wird nicht funktionieren, wenn die Kamera diese Art von Motoren nicht unterstützt.

- ◆Bei manueller Fokussierung sollte die Scharfe auf der Mattscheibe eingestellt werden, da durch Temperaturschwankungen Abweichungen von der Entfernungsskala auftreten können. Dies gilt insbesondere für die Unendlich-Einstellung.

- ◆SIGMA Optimization Pro can kostenlos von der folgenden Website heruntergeladen werden: <http://www.sigma-global.com/download/>

#### SCHARFENTIEFESKALA

Die Scharftiefeskala hilft Ihnen die Schärfentiefe (scharf abgebildeter Bereich) Ihrer Einstellung zu überprüfen. Zum Beispiel (in Abb. 3) wird der Scharftiefebereich angezeigt wenn Blende F16 verwendet wird.

#### GEGENLICHTBLENDE

Das Objektiv wird mit einer abnehmbaren Bajonett-Gegenlichtblende geliefert. Diese hilft, Streulicht und Reflexe zu vermeiden, sie wird durch starkes, seitlich einfallendes Licht entstehen können. Orientieren Sie sich beim Anbringen der Gegenlichtblende an den aufgedruckten Markierungen und achten Sie darauf, daß die Blende korrekt einrastet. (Abb.4)

- ◆Für Aufnahmen mit dem eingebauten Blitzgerät der Kamera sollte die Gegenlichtblende zur Vermeidung einer Abschattung des Lichtes abgenommen werden.

- ◆Zum Transport oder zur Aufbewahrung des Objektivs kann die Gegenlichtblende abgenommen und umgestülpt aufgesetzt werden. (Abb.5)

- ◆Werden Sie zur Entfernung von Schmutz oder Fingerabdrücken auf Glasflächen keinfalles Feinwerg, Benzin oder andere organische Reinigungsmittel, sondern ein sauberes, feuchtes Optik-Reinigungstuch oder Optik-Reinigungspapier.

- ◆Das Objektiv ist nicht wassergeschützt. Sorgen Sie deshalb bei Aufnahmen im Regen oder in der Nähe von Wasser für ausreichenden Schutz. Die Reparatur eines Objektivs mit Wasserschaden ist häufig nicht möglich!

- ◆Temperaturschocs können zum Beschlagen des Objektivs und seiner Glasflächen führen. Beim Wechsel aus der Kälte in ein geheiztes Zimmer empfiehlt es sich, das Objektiv solange im Köcher oder der Fototasche zu lassen, bis es die Zimmertemperatur angenommen hat.

#### FILTER

- ◆一面 Einsatz von Polfiltern verwenden Sie an einer Autofokuskamera bitte ausschließlich Zirkular-Polfilter. Beim Einsatz eines Linear-Polfilters können sich bei Autofokus und Belichtungsautomatik Einstellfehler ergeben.

- ◆Verwenden Sie grundsätzlich nur ein Filter. Zwei oder mehr Filter gleichzeitig bzw. stärkere Spezialfilter — z.B. Polarisationsfilter oder solche, mit besonders hoher Filterfassung — können zu Vignettierungen verursachen.

#### PFLEGE UND AUFBEWAHRUNG

- ◆Setzen Sie das Objektiv nicht harten Stößen, extrem hohen bzw. niedrigen Temperaturen oder hoher Luftfeuchtigkeit aus.

- ◆Wählen Sie für längere Lagerung einen kühlen, trockenen und möglichst gut belüfteten Ort. Vermeiden Sie die Lagerung in der Nähe von Chemikalien, deren Dämpfe die Vergütung angreifen können.

- ◆Verwenden Sie zur Entfernung von Schmutz oder Fingerabdrücken auf Glasflächen keinfalles Feinwerg, Benzin oder andere organische Reinigungsmittel, sondern ein sauberes, feuchtes Optik-Reinigungstuch oder Optik-Reinigungspapier.

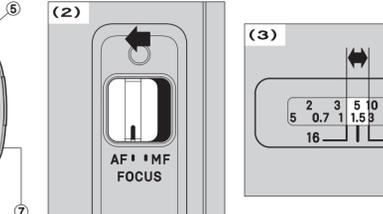
- ◆Das Objektiv ist nicht wassergeschützt. Sorgen Sie deshalb bei Aufnahmen im Regen oder in der Nähe von Wasser für ausreichenden Schutz. Die Reparatur eines Objektivs mit Wasserschaden ist häufig nicht möglich!

- ◆Temperaturschocs können zum Beschlagen des Objektivs und seiner Glasflächen führen. Beim Wechsel aus der Kälte in ein geheiztes Zimmer empfiehlt es sich, das Objektiv solange im Köcher oder der Fototasche zu lassen, bis es die Zimmertemperatur angenommen hat.

#### TECHNISCHE DATEN

Glieder - Linsen	8 - 13	Größter Abbildungsmaßstab	1:5.6
Diagonaler Bildwinkel	46.8°	Filterdurchmesser	77mm
Kleinste Blende	16	Abmessungen (d × Baulänge)	85.4×99.9mm
Nahestinstelgrenze	40 cm	Gewicht	815g

Abmessungen und Gewicht beziehen sich auf den SIGMA-Anschluß.



#### FRANÇAIS

Nous vous remercions d'avoir choisi un objectif SIGMA. Pour en tirer le meilleur profit et le plus grand plaisir, nous vous conseillons de lire attentivement le mode d'emploi avant toute utilisation.

#### DESCRIPTION DES ELEMENTS (fig.1)

- ① Filetage pour filtrer
- ② Bague des distances
- ③ Echelle des distances
- ④ Echelle de profondeur de champ
- ⑤ Repère de distance
- ⑥ Sélecteur de mise au point
- ⑦ Baïonnette
- ⑧ Pare-Soleil

#### POUR LES BOITIERS NIKON AF

Cet objectif est équipé de bague de diaphragme comme les objectifs autofocus Nikon de type G. Certaines restrictions de fonctionnalité sont possibles en fonction du boîtier utilisé. Pour plus de détails, veuillez vous reporter au mode d'emploi du boîtier.

#### FIXATION SUR L'APPAREIL

Lorsque l'objectif est fixé sur le boîtier, les automatismes fonctionnent comme avec vos objectifs habituels. Consultez éventuellement le mode d'emploi de l'appareil.

- ◆Sur la monture se trouvent plusieurs contacts électriques et électroniques. Gardez-les bien propres pour garantir un bon fonctionnement. Ne posez jamais l'objectif sur sa base arrière pour éviter d'endommager ces éléments.

#### REGLAGE DU SYSTEME D'EXPOSITION

Cet objectif Sigma fonctionne automatiquement dès qu'il est monté sur le boîtier. Veuillez vous reporter au mode d'emploi de l'appareil.

#### MISE AU POINT

Cet objectif est équipé de la motorisation à haute fréquence SIGMA "Hyper Sonic Motor" (HSM). Elle rend la mise au point automatique rapide et silencieuse. (SIGMA et CANON)

